

研究主題「 自ら学び、自分の思いや考えを表現できる子供の育成をめざして ～他者に配慮したコミュニケーション能力の向上～」

単元目標と評価規準

目 標	学習指導要領における領域別目標		
	(聞くこと)イ ゆっくりはっきりと話されれば、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、具体的な情報を聞き取ることができるようにする。 (話すこと【発表】)ウ 身近で簡単な事柄について、伝えようとする内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができるようにする。		
標	CAN-DO リスト形式の学習到達目標		
	(聞くこと)イ ゆっくりはっきりと話されれば、日常生活に関する身近なことについて、日付や時刻、値段などの具体的な情報を聞き取ることができる。 (話すこと【発表】)ウ 学校生活や地域に関することなど身近で簡単な事柄について、自分の考えや気持ちなどを聞き手に分かりやすく整理して、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができる。		
	単元目標		
	香南市内の他の小学校の6年生に自分たちが住む地域の良さをよく知ってもらうために、町にあるものやそこでできることなどの具体的な情報を聞き取ったり、自分たちが住む地域について町にあるものやそこでできることを自分の気持ちや考えを含めながら聞き手に分かりやすく整理して発表したりすることができる。		
評 価 規 準	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	(知識)町にあるものやできることの言い方、We have/don't have....や We can....などの表現について理解している。 (技能)自分たちが住む地域について町にあるものやないもの、町でできることなどの具体的な情報を聞き取る技能を身につけている。	世界の国々への理解を深めるために、各国の小学生が住む町について、町にあるものやできること、登場する小学生の町に対する思いなどの具体的な情報を聞き取っている。	世界の国々への理解を深めるために、各国の小学生が住む町について、町にあるものやできることなどの具体的な情報を聞き取ろうとしている。
	(知識)町にあるものやないものについて We have/don't have.... を、町でできることについて We/You canを用いて表現できることを理解している。 (技能)自分たちが住む地域について、We have/don't have....We can....などを用いて、自分の考えや気持ちを聞き手にわかりやすく伝えるように注意しながら発表する技能を身につけている。	香南市内の他の小学校の6年生に自分たちが住む地域の良さを分かりやすく伝えるために、町にあるものやそこでできることについて、自分の考えや気持ちなども含めながら、聞き手に分かりやすく伝えたいことを整理して、簡単な語句や基本的な表現を用いて発表している。	香南市内の他の小学校の6年生に自分たちが住む地域の良さをよく知ってもらうために、町にあるものやそこでできることについて、自分の考えや気持ちなども含めながら、聞き手に分かりやすく伝えたいことを整理して、簡単な語句や基本的な表現を用いて発表しようとしている。

単元ゴールとなる言語活動：佐古の良さを香南市内の他の小学校の6年生に分かりやすく伝えよう。

主たる領域における各学年の学年到達目標	【 Hop! 導入 】	【 Step 展開 】				【 Jump! まとめ 】		単元終了時に目指す児童の姿
		1	2	3	4	5	6	
【第4学年】 時刻や曜日、場所など日常生活に関する身近で簡単な事柄について、人前で実物やイラストなどを見せながら、自分の考えや気持ちなどを付け加えて話す。 【第5学年】 学校生活など身近で簡単な事柄について、自分の考えや気持ちなど伝えたいことを整理して、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができる。 【第6学年】 学校生活や地域に関することなど身近で簡単な事柄について、自分の考えや気持ちなどを聞き手に分かりやすく整理して、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができる。	単元デザイン全7時間	Hello Time (本単元に関連のあるトピックについて、既習表現を使って友達とやりとりをする)						
		・Alphabet Time (a, b) ・【Story】 ・単元の見通しをもつ 映像資料を通して、できることを含めて分かりやすく自分の町のことを伝えるというゴールを示す。 ・町にあるものの言い方を知ろう ・BINGO ゲーム	Warm-up ・review (施設) ・【Let's listen】 町にあるもの ・【Let's chant】 We don't have an aquarium. ・キーワードゲーム Activity ・自分たちが住む地域にあるものを伝え合う。 ・Let's write (自分たちが住む地域にあるもの)	Warm-up ・Alphabet Time(c,d) ・review (町にあるもの) ・【Let's watch】 (町の説明) ・【Let's chant】 We can enjoy fishing. Activity ・【Let's listen】 (町の住民へのインタビュー) 【知・技】(ワークシート) ・紹介したい場所のできることを伝え合う	Warm-up ・review (町にあるもの) ・【Let's chant】 We can enjoy fishing. ・ALT と HRT の話を聞こう 既習表現を使った ALT や HRT の町の話の間かせ、よりよい表現について考えさせる。 Activity ・紹介したい場所とそこでできることを伝え合う 本時では記録に残す評価は行わないが、特に【発】【思】について、目標に向けて指導を行うため、児童の学習状況を確認する。	Warm-up ・【World Tour】 世界の小学生が住む町 【思】【主態】(ワークシート) ・【Let's chant】 We can enjoy fishing. ・【Let's listen and read】 ふるさと紹介 Activity ・資料を使って分かりやすく紹介しよう 【発】【知・技】(行動観察)	Warm-up ・【World Tour】 (世界の小学生が住む町) ・【Let's chant】 We can enjoy fishing. Activity ・ALT に発表を聞いてもらおう 【発】【思】【主態】(行動観察) ALT に発表を聞いてもらった後、より良い発表に変えようとする姿を評価する。	Warm-up ・Alphabet Time (e, f) ・【Let's chant】 We can enjoy fishing. Activity ・PR 動画を撮ろう 【発】【知】【思】【主態】(行動観察)
		Reflection (振り返りカードに記入し、自己の学びを振り返る)						
	見方考え方				良さを紹介するために、既習を想起している。	世界の小学生の紹介を、自分の紹介に使える表現がないか比べながら聞いている。 相手に分かりやすく伝えるために、内容や表現を工夫しようとしている。		

